

東日本大震災 県内生協の動き〔3/25（金）17:00 現在〕 第 18 報

広島県生活協同組合連合会

生協名	対応
広島中央 保健生協	□ 中・長期的支援の見通し、医療支援第 3 陣の希望者を募る(40 歳以上) ・ 支援者はフィルムバッチとヨウ素剤を携行。全日本民医連の対策本部の見解では支援者の健康に影響を及ぼす状況ではないとのこと、原発事故の様子を見ながら、当生協では引き続き支援者を 40 歳以上とする。 ・ 避難所を含め中・長期的な支援となります。第 4 陣以降、自主的な支援希望者を募り医療支援を進める。 ・ 3 月 24 日（木曜）夕方の時点で医療支援希望者は 24 名。 ☆ 第 2 陣の支援（3 月 30 日(水)～4 月 4 日(月)）を予定している福山院長(生協さえき病院)、野田看護師長(生協さえき病院 4 階病棟師長)、万徳検査技師(福島生協病院検査科)たちが現地でマスコミの密着取材(RCC)を受ける予定 □ 25 日（金）出発！新潟の物資支援センターへの物資の配送 ・ 25 日(金曜)夕方に出発、27 日(日曜)に広島に帰ってくる予定。医薬品をはじめ、当面、医療福祉生協連から指定のあった支援物資を搬送。 ・ 衣類等の支援物資は当面中止。医療福祉生協連の指定するものを送る。